

市民との対話事業 **市長とふれあいトーク**

実施日時	平成24年12月13日 (19:00~20:00)		
実施場所	きゃっしい会館 (星峠)	参加人数	10人
参加対象	奴奈川地区		
市側の出席者	市長 松代支所農林建設課主任、農林課主事		
懇談内容	<p>1. 発言者</p> <ul style="list-style-type: none"> 猪の被害がひどい。市から補助金をもらって電気柵で対応しているが、隣の上越市大島区にある土地には設置してはいけないと言われた。どうにかできないか。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> 確認する。 <p>2. 発言者</p> <ul style="list-style-type: none"> 棚田保全について、集落も高齢化が進み峠集落もこの先何年維持できるのか心配だ。ふるさと納税制度を活用し、棚田保全の基金を創設するなどしてみんなで守っていく形が作れないか。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> 棚田は絶対守らなくてはならない。ふるさと納税が、地域の自治組織に寄付したいという方たちにおいてお願い出来るようになったので、それを使いながら基金を使っていくという形がよい。 <p>3. 発言者</p> <ul style="list-style-type: none"> 越後田舎体験については、越後田舎体験推進協議会事業として行われているが、今後どうなるのか。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> 越後田舎体験は、皆さんが頑張っていて取り組んでいた十日町市にとっても大事な政策であることから、当然市も関わっていく。 <p>4. 発言者</p> <ul style="list-style-type: none"> 十日町病院・松代病院の病院建設問題は怎么样了。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> 十日町病院は来年度から工事が始まる。県が建設するが、運営については平成27年頃を目途に決める予定で進められている。決まった先が将来松代病院も経営することになると思っている。 <p>5. 発言者</p> <ul style="list-style-type: none"> 奴奈川小学校がもうすぐ統合されるが、その後の空き校舎をどのように 		

するか考えはあるか。昨年の地震の後に耐震工事もしてきれいになっている。

A. 市長

- ・色々な使い方があると思う。例えば、以前、東京の学校から、学校になじめないお子さん達の環境を変えてあげることで、元気になってもらえないかなとの発想から、東京の学校を松代に作れないものかと言われたことがある。そんなことも考えられなくはない。また、大地の芸術祭の拠点として使っていくという方法もあるし、六箇小学校は民間会社を買ってもらった。選択肢はたくさんあると思う。

6. 発言者

- ・保安要員の手当てについて、県は4カ月だが十日町市は3カ月となっている。松代地域では6人いるが、3人が県の保安要員で3人が市の保安要員となっている。可能であれば県並みにしてもらいたい。合併前の松代町では4カ月だったのが合併後3カ月に下がった。

A. 市長

- ・確認する。